

令和7年度学校評価の結果について

一之江小学校 校長 平川 惣一

令和7年度の学校評価の結果をご報告させていただきます。学校評価は、学校の改善・充実を図ること、保護者・地域の方々に学校の状況をお知らせし、ご理解とご協力をいただくことなどをねらいとして行われるものです。児童、保護者の皆様へのアンケート、地域の皆様のお声、教職員による自己点検、学力調査・体力調査等の結果、公開や行事等にいただいた声などを総合的に学校で分析して成果と課題を明らかにし、次年度の方向性を検討していくという流れで進めています。また、江戸川区教育委員会には学校関係者評価報告書を提出しています。

児童、保護者の皆様に実施したアンケート結果やいただいたご意見、今年度の成果と課題などをご紹介します。

○児童アンケート結果

設 問	そう思う	まあそう思う	あまり思わない	思わない
学力を高めようと、進んで授業や宿題に取り組んでいる。	44.9%	42.1%	9.6%	3.4%
授業が分かりやすい	56.5%	36.8%	4.5%	2.2%
タブレットを学習に役立てている。	61.8%	30.6%	5.6%	2.0%
体力を高めようと、進んで体育の時間や休み時間などに体を動かしている	53.9%	28.1%	13.5%	4.5%
健康で、規則（きそく）正しい生活を送るようにしている。	46.9%	43.8%	7.6%	1.7%
学校のきまりを守って生活している。	46.1%	43.3%	8.4%	2.2%
当番や係活動（委員会活動）に進んで取り組んでいる。	58.1%	30.6%	8.1%	3.1%
自分から進んであいさつをしている。	56.2%	30.9%	9.6%	3.4%
学校や家で本をよく読む。	33.4%	25.0%	28.4%	13.2%
相手の気持ちを考えて行動している。	41.0%	47.5%	8.7%	2.8%
先生に相談（そうだん）しやすい	33.7%	38.5%	17.1%	10.7%
地震（じしん）や火災（かさい）のときの自分の身の守り方がわかる。	65.2%	28.7%	3.7%	2.5%
学校が楽しい。	58.1%	26.1%	9.0%	6.7%

○保護者アンケート結果

設 問	そう思う	まあそう思う	あまり思わない	思わない	わからない
学校は、基礎・基本の定着を目指した教育を行っている。	39.3%	53.2%	3.5%	0.5%	3.5%
学校は、学力向上に向けた授業やICTを活用した指導の工夫を行っている。	30.3%	52.7%	9.5%	1.0%	6.5%
お子さんは、学習に意欲的に取り組んでいる。	28.9%	48.3%	17.9%	3.5%	1.5%
お子さんは、毎日家庭学習に取り組んでいる。	37.8%	39.8%	17.9%	4.0%	0.5%
学校は、体力向上に向けて取り組んでいる。	23.4%	50.7%	20.4%	2.0%	3.5%
学校は、児童の基本的な生活習慣の定着を図っている。	32.3%	54.2%	9.5%	1.0%	3.0%
お子さんは、学校のきまりを守っている。	41.3%	51.7%	4.5%	1.5%	1.0%
お子さんは、すすんで挨拶をしている。	27.9%	43.8%	21.4%	4.0%	3.0%
お子さんは、すすんで本を読もうとしている。	22.4%	22.9%	34.3%	20.4%	0.0%
学校は、いじめ等に対して適切な指導をしている。	16.9%	31.8%	10.4%	3.5%	37.3%
お子さんは、「先生に相談しやすい」と言っている。	26.9%	38.8%	12.4%	6.5%	15.4%
学校は、安全に配慮した教育活動を行っている。	36.8%	49.8%	5.5%	1.0%	7.0%
学校は、ホームページやアプリ、たより等で積極的に情報発信をしている	45.8%	44.3%	6.5%	0.5%	3.0%
学校は、意見や要望等を教育活動に生かしている。	32.8%	41.8%	8.5%	2.5%	14.4%
お子さんは、「学校が楽しい」と言っている。	50.7%	39.8%	5.5%	3.5%	0.5%

○保護者の皆様からいただいたご意見の一部（全文は学校のホームページに掲載しています）

- ・宿題が少ないため、家庭学習の時間も少ない。家庭学習は親が言ってもなかなかしないから先生からよく言っていたらありがたい。
- ・宿題が多いです。
- ・運動部があればいいのと思う。外遊びの時間をもっととってあげてほしい。運動不足気味だ。

- ・授業崩壊していないか学校側も常に確認して欲しい。
- ・視野が狭い先生が多い。自分の考えの枠にはまらない児童がいる場合、力で枠に収めようとする教育をするケースを何度も聞いた。余裕がないことは理解するが、教育者としてその姿勢にとっても残念に感じることは多い。正解は一つしかないという教え方はもう時代に合っていないと思います。
- ・タブレットでゲームをできるようにしないで欲しい。一般のインターネットの利用は学校内のみにする等制限をかけてもらいたい。
- ・門が開いている。警備員がいてもバス乗車の為なのか人が入っても特に何も言われなかった。安全面が心配。
- ・学校で購入できる写真をデータでも購入できる会社に変えてほしいです。

<学校から>

- ⇒宿題についてはさらに校内でも共通理解をしながら対応します。
- ⇒学級の状況、児童の様子の一層の把握、理解につとめ、児童が納得できるような指導に努めます。
- ⇒4月から区で一斉にタブレット端末の利用制限が行われます。
(動画配信アプリ、インターネットの利用時間等の制限 他)
- ⇒スクールバス(循環便を含む)の出入り等が頻繁にあります。門の開閉を含め安全管理の強化に努めます。
- ⇒写真のデータ販売について業者に相談しましたが、購入したデータを他者と共有するなどの事例が多く、その対応が難しいため現時点では困難であるとの話を受けています。

○学校の教職員による自己点検の結果から

<評価の高かった内容>

- ・学力向上の取組が推進されている。
- ・タブレット端末、ICT機器を効果的に活用している。
- ・給食指導が適切に行われている。
- ・児童の生活、健康課題の改善に関する指導が組織的に行われている。
- ・ケガ、病気等への対応が適切に進められている。
- ・避難訓練をはじめ防災・防犯などへの取組が適切に行われている。
- ・学校運営が適切に行われている。 など

<課題がみられた内容>

- ・体力向上の活動の充実が必要である。
- ・児童委員会やクラブに積極的に取り組めるような工夫が求められる。
- ・読書指導の工夫・はたらきかけが必要である。 など

学校評価全体を通して

★主な成果

- ・端末の活用を進め、学力向上に向けたさまざまな取組が行われている。
- ・児童が主体的にかかわる場を増やしてきた。(行事 等)
- ・児童の健康、安心、安全にかかわる取組が進められている。
- ・地域、保護者への情報発信に努めてきた。
- ・学校運営を組織的かつ円滑に進めている。

★主な課題

- ・各学年で身に付けてほしい学習内容や宿題等の共通理解を進める。
- ・児童が主体的にかかわる場をさらに増やしていく。(行事、委員会など)
- ・体力向上に向けた工夫を進める。
- ・スクールバスでの乗車マナーを向上していく。
- ・不登校傾向児童の対応をよりていねいに進めていく。
- ・新校舎への引越、運用開始等を円滑に進めていく。

学校評価を受けた次年度の方向性については、学校だより3月号に掲載しています。また、本校のホームページには学校評価に関連して、スポーツフェスティバル・学習発表会、授業参観のアンケートなどに加え、以下の内容を掲載していきます。

- ・令和7年度学校関係者評価報告書
- ・児童アンケート結果
- ・保護者アンケート結果
- ・教職員アンケート結果 等